

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-83562

(P2000-83562A)

(43)公開日 平成12年3月28日 (2000.3.28)

(51)Int.Cl.⁷

A 01 M 23/00

識別記号

F I

A 01 M 23/00

マーク(参考)

A 2 B 1 2 1

(21)出願番号

特願平10-272515

(22)出願日

平成10年9月8日 (1998.9.8)

審査請求 有 請求項の数 6 FD (全 7 頁)

(71)出願人 594063670

シマダ商事株式会社

滋賀県愛知郡愛東町大林5-5

(72)発明者 西堀 美智雄

滋賀県愛知郡愛東町大林5-5 シマダ商事
株式会社内

(74)代理人 100103654

弁理士 藤田 邦彦 (外1名)

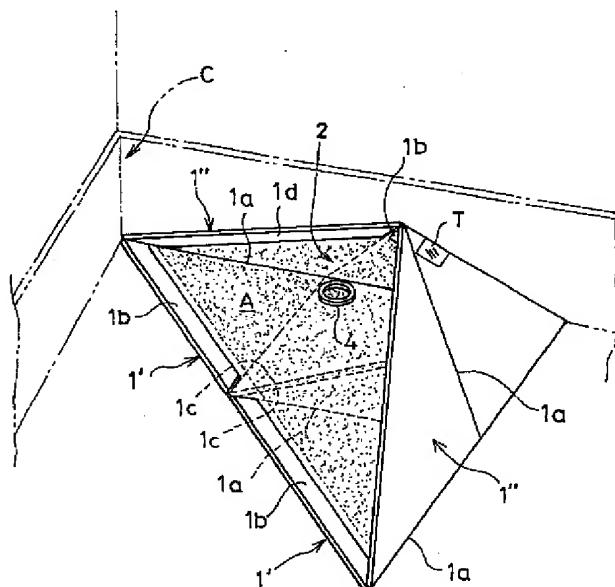
Fターム(参考) 2B121 AA03 BA08 EA01 FA02 FA05

(54)【発明の名称】 鼠類捕獲具

(57)【要約】

【課題】従来のハウジングの両端に開口を有し内部底面に粘着剤を塗布した型式の捕獲具では、侵入した鼠の足の裏が濡れたり油気が付着している場合や冬場などで外気温が低く粘着剤が硬化している場合など、粘着剤の粘着力が低下して侵入した鼠が通り抜けて捕獲できないことがあったが、このような場合でも侵入する鼠の通り抜けを防止して鼠を捕獲できる捕獲具を提供する。

【解決手段】一枚の展開した所定形状の内面に粘着剤Aを塗布した板紙から、中央の折目線1c, 1cを介して隣接する矩形パネルをそれぞれ対角線の折目線1aで2分した内側の一対の直角三角形パネル1', 1'を平坦にして底部パネルを形成し、該底部パネルに隣接する外側の直角三角形パネル1", 1"を折目線1a, 1aで折り起して側壁パネルを形成してその頂部をセロハンテープTで接合閉鎖して入口巾の広い鼠の侵入自在な開口2を有する行き止りのハウス状に鼠類捕獲具を形成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】一枚の所定形状の板紙より形成され、少くとも粘着剤Aが内面に塗布された底部パネルと、該底部パネルにそれぞれ折目線を介して隣接して相互に対峙する一対の側壁パネルとを備え、底部パネル端部の前記側壁パネル間に鼠類の侵入自在な大きさの単一の開口2を有し、上部が閉鎖されるとともに底部パネルの前記開口2に対向する端部の閉鎖された行き止りのハウス状に形成したことを特徴とする鼠類捕獲具。

【請求項2】一枚の所定形状の板紙は、中央の折目線1cを介して左右にそれぞれ前記折目線1cに隣接して一対の矩形パネル1、1を備え、各矩形パネル1は、前記底部パネル及び側壁パネルを形成すべく、各矩形の中心を挟んで対向する矩形端部を結んで該中心に於てX状に交叉するごとく該パネル1に折目線1a、1aを形成するとともに、各矩形パネル1の3方の外側縁に小巾折り返し片1b、1b、1dをパネル内面に折返すごとく形成し、該矩形パネル内面に粘着剤Aが塗布され且つ該パネル内面中央近傍の前記折目線を外れた位置にパネル折畳み時のパネル粘着を防止するための粘着防止片4を設けて各矩形パネル1、1を折返し携行可能にするとともに、使用時には、隣接する矩形パネル1、1の中央の折目線1cを介して隣り合う一方の端縁をセロハンテープ等の粘着テープPTにより接合閉鎖して開口2を形成し、該開口2に対向するパネル端部の閉鎖された行き止りのハウジングを形成可能にしたことを特徴とする請求項1記載の鼠類捕獲具。

【請求項3】底部パネルは、板紙の中央の折目線1cを介して相互に隣接するとともに各矩形パネル1の短辺をそれぞれ底辺とする内側の一対の直角三角形パネル1'、1'を平坦にして形成され、一対の側壁パネルは、前記直角三角形パネルに折目線1aを介して隣接する外側の直角三角形パネル1"、1"であることを特徴とする請求項2記載の鼠類捕獲具。

【請求項4】底部パネルは、矩形パネル1の対角線の折目線1aで二分割された内側もしくは外側の直角三角形パネルであって、一对の側壁パネルは、前記直角三角形パネルに隣接する折目線又はパネル接合線に隣接する内側もしくは外側の直角三角形パネルであることを特徴とする請求項2記載の鼠類捕獲具。

【請求項5】各折目線は矩形パネル1の外面からの切目線であって、板紙中央の折目線1cは、相互間隔を板紙厚の2倍強に2條その間に狭巾パネル1eが形成されていることを特徴とする請求項2記載の鼠類捕獲具。

【請求項6】一枚の所定形状の板紙は、中央の長方形の底部パネル1g両側に折目線1f, 1fを介して一对の側壁パネル1h, 1hを連設するとともに、該長方形パネル1gの短辺の一方に、該短辺を底辺とする所定の端部パネル3を折目線1jを介して連設したものとし、少なくとも底部パネル1g内面に粘着剤Aを塗布して前記側壁パネル1h, 1h

の外側縁を端部パネル3外側縁とともに相互に接合閉鎖せしめて単一の開口2を形成したことを特徴とする請求項1記載の鼠類捕獲具。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、行き止りのハウジング内面に鼠捕獲用の粘着剤を塗布したハウス型の鼠類捕獲具に関する。

【0002】

10 【従来の技術】従来、ハウジングの内部底面に鼠捕獲用粘着剤を塗布し、この塗布面により走る鼠を粘着せしめて捕獲する形式のものが知られている。このものは、例えば実公昭52-1797号の鼠捕獲用箱に示されるように、両端に開口部を有する筒状の横長箱形の合成樹脂や紙等からなるハウジングの内部底面に鼠捕獲用粘着剤が塗布されているもので、その形状は両端開口部が正三角形、四角形、半円形、又は片方の底角が直角の梯形のものなどがあり、この種の鼠捕獲具は、使用に際しては該ハウジングの片側を壁につけて室等の隅を走る習性のある鼠を捕らえるようにしている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の鼠捕獲用箱などの鼠捕獲具では、横長のハウジングの両端部に開口部を有し、室の隅等に置いた該ハウジングを通り抜けようとする鼠を捕獲するようにしている。従って足の裏の濡れている鼠や、足の裏に油氣のついている鼠では粘着剤に鼠の足がくっつかずに通り抜けて終うことが多く見られた。また、冬場などの外気温が低いとき粘着剤が硬化して粘着力が低下し、同じく鼠がハウジングを通り抜けて

【0004】本発明は前記の点に鑑みてなされたものであって、捕獲具のハウジングの片側を壁面に接して配置して壁面に沿って走る鼠を捕獲する場合、鼠の足の裏が濡れたり油気が付着したりしている場合や外気温が低下して粘着剤の粘着力が低下しているのに関係なく、鼠がハウジング内を通り抜けて終うのを完全に防止してハウジング内に侵入する鼠を捕獲することのできる鼠類捕獲具を提供することを目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するため
に本発明に於ては、鼠類の捕獲具として、一枚の所定形
状の板紙から該鼠類捕獲具を形成するようにして、少く
とも、粘着剤Aが内面に塗布された底部パネルと、該底
部パネルにそれぞれ折目線を介して隣接して相互に対峙
する一対の側壁パネルとを備え、底部パネル端部の前記
側壁パネル間に鼠類の侵入自在な大きさの单一の開口2
を有し、上部が閉鎖されるとともに底部パネルの前記開
口2に対向する端部の閉鎖された行き止りのハウス状に

形成して該鼠類捕獲具を構成している。

【0006】これにより突き進んで後退することをしない鼠は、開口2から捕獲具に侵入するとき、足が濡れたり油気がついたりして粘着剤Aによる粘着力が低下したり、或いは冬場で外気温が低くなり粘着剤Aの粘着力が低下している場合でも、行き止り部で進むものを阻止されて鼠は捕獲具を通り抜けられず、粘着剤により捕捉することができる。

【0007】この場合、一枚の所定形状の板紙は、中央の折目線1cを介して左右にそれぞれ前記折目線1cに隣接して一対の矩形パネル1, 1を備えたものとし、各矩形パネル1は、前記底部パネル及び側壁パネルを形成すべく、各矩形の中心を挟んで対向する矩形端部を結んで該中心に於てX状に交叉するように該パネル1に折目線1a, 1aを形成するとともに、各矩形パネル1の3方の外側縁に小巾折返し片1b, 1b, 1dをパネル内面に折返すごとく形成し、該矩形パネル内面に粘着剤Aが塗布され且つ該パネル内面中央近傍の前記折目線を外れた位置にパネル折畳み時のパネル同士の粘着を防止するための粘着防止片4を設けて各矩形パネル1, 1を折返し携行可能にするとともに、使用時には、隣接する矩形パネル1, 1の中央の折目線1cを介して隣り合う一方の端縁をセロハンテープ等の粘着テープTにより接合閉鎖して開口2を形成し、該開口2に対向するパネル端部の閉鎖された行き止りのハウジングを形成可能にするのが効果的である。

【0008】これにより、矩形パネル1, 1を中心の折目線1cで折返すとき、各矩形パネル1の3方の外側縁の小巾折返し片1b, 1b, 1dとパネル内面中央近傍の粘着防止片4とは、それぞれ折返した矩形パネル1, 1内面の粘着剤Aが相互にくっつくのを防止して一方の矩形パネル1の大きさに小形に折返すことができると共に、折返したものから容易に一対の矩形パネル1, 1を展開することができ、且つ、矩形パネル1上のX状に交叉している折目線1a, 1aは、底部パネル、側壁パネルを形成すべく該折目線で矩形パネル1から直角三角形パネルを形成するとき何れの矩形端部からも折返して該直角三角形パネルを形成することができるので、使用時に中央の折目線1cを介して隣り合う一方の端縁をセロハンテープ等の粘着テープTにより接合閉鎖することにより、单一の開口2を有する行き止りのハウジングを容易に形成することができる。

【0009】底部パネルを、板紙の中央の折目線1cを介して相互に隣接するとともに各矩形パネル1の短辺をそれぞれ底辺とする内側の一対の直角三角形パネル1', 1'を平坦にして形成し、一対の側壁パネルを、前記直角三角形パネルに折目線1aを介して隣接する外側の直角三角形パネル1", 1"とすることは効果的で、これにより容易に入口巾の広い開口2を有する捕獲具を形成することができる。

【0010】底部パネルに、矩形パネル1の対角線の折目線1aで二分割された内側もしくは外側の直角三角形パネルを用い、一対の側壁パネルに、前記直角三角形パネルに隣接する折目線又は粘着テープによるパネル接合線に隣接する内側もしくは外側の直角三角形パネルを用いることも有効で、これにより容易に入口巾の広くない開口2を有し狭い通路に置くことの可能な捕獲具を形成することができる。

【0011】また、各折目線は矩形パネル1の外面から10の切目線を用い、板紙中央の折目線1cは、相互間隔を板紙厚の2倍強に2条その間に狭巾パネル1eが形成されているものを用いることも有効で、これにより、紙厚が厚いものでも、中央の折目線を介して隣り合う一対の矩形パネル1, 1を容易に一方の矩形パネル1の大きさに小形に折返すことができ取扱いを有利にすることができます。

【0012】さらに、一枚の所定形状の板紙として、中央の長方形の底部パネル1g両側に折目線1f, 1fを介して一対の側壁パネル1h, 1hを連設するとともに、該長方形パネル1gの短辺の一方に、該短辺を底辺とする所定の端部パネル3を折目線1jを介して連設したものとし、少くとも底部パネル1g内面に粘着剤Aを塗布して前記側壁パネル1h, 1hの外側縁を端部パネル3外側縁とともに相互接合閉鎖せしめて单一の開口2を形成することもできる。この場合、端部パネル3の形状は三角形、半円形、正方形等形成することができ、側壁パネル1h, 1hは、それぞれ端面が直線状、1/4円弧状、頂部の巾が前記短辺の1/2巾の直角に折曲げたパネル等の前記端部パネル3の外側縁に沿うものを使用することができる。

30 【0013】

【発明の実施の形態】本発明の好ましい実施の形態を、各実施例につき添付の図面に基づいて説明する。

【0014】

【実施例】〔実施例1〕図1において、鼠類捕獲具として、鼠の侵入口が広く大型の鼠にも対応できるようにした鼠類捕獲具の斜視図が示されている。この鼠類捕獲具は使用時には、例えば、ハウジングの片側を室の一隅Cの壁にぴったりつけて設置し、隅を走る鼠を逃がさず捕らえることができるようになる。

40 【0015】この捕獲具は1枚の板紙より形成されるが、該板紙は図2に示すごとく一対の矩形パネル1, 1が中央の挟巾（板紙厚の2倍強）を挟んだ2条の折目線1c, 1cに隣接して左右にそれぞれ形成されている。また、各矩形パネル1は、本捕獲具の底部パネル及び側壁パネルを形成するために、各矩形の中心を挟んで対向する矩形端部を結んで該中心に於てX状に交叉するように各パネル1に折目線1a, 1aをパネル外側（図2では裏面）から切目線により形成し、且つ、各矩形パネル1の3方の外側縁に小巾折返し辺1b, 1b, 1dをパネル内面に折返すごとく設け、該矩形パネル内面に粘着剤A（例え

ばポリプロピレン）を塗布して、さらに、該パネル内面中央近傍の前記折目線1a, 1aを外れた位置にパネル折畳み時のスペーサーとして粘着防止片4（プラスチック製の小リング）を設け、前記小巾折返し片とともに一对の矩形パネル1, 1を折畳むときパネル同士の粘着を防止するようにしている〔図2(A) 参照〕。

【0016】各矩形パネル1, 1が展開状態にある前記板紙は、保管や携行時には一对のパネル1, 1間の2条の折目線1c, 1cで折返すことにより、小巾折返し片1b, 1b, 1dを内面にもつ各矩形パネル1, 1を狭巾パネル1eを側面として容易に一方の矩形パネル1の大きさと小型化することができ、便利に取扱うことができる（図3参照）。

【0017】展開状態の板紙〔図2(A) 参照〕から、鼠の侵入する開口を備えた行き止りのハウス状の鼠類捕獲具を形成するには、隣接する矩形パネル1, 1の中央の2条の折目線1c, 1cを介して隣り合う矩形パネルの一方の端縁すなわち矩形パネル1の一方の短辺側の端縁（小巾折返し片1bのある側の端縁）を突き合せ接合するようになる。

【0018】この場合、先ず板紙の中央の折目線1c, 1cを介して隣接する各矩形パネル1の短辺をそれぞれ底辺とする内側の一对の直角三角形パネル1', 1'の両外側のそれぞれ折目線1aを介して隣接する外側の直角三角形パネル1", 1"を該折目線1aにより折り起す〔図2(B) 参照〕。

【0019】ついで、折り起した外側の直角三角形パネル1", 1"の短辺側（小巾折返し片1dのある側）の端縁を突き合わせて、各外側のパネル縁部にセロハンテープ等の粘着テープTを貼着して接合閉鎖する。この場合、前記一对の内側の直角三角形パネル1', 1'を平坦として底部パネルとし外側の直角三角形パネル1", 1"を対峙する側壁パネルとすることにより、間口が前記矩形パネルの短辺の長さの2倍強と大きく、斜辺が前記矩形パネルの長辺の長さの開口2を有し、開口に対向するパネル端部の閉鎖された行き止りのハウス型のハウジングを形成することができる（図1参照）。

【0020】このように形成したハウス型の鼠類捕獲具を、ハウジングを形成する直角三角形の側壁1"の片側下辺を室の一隅Cの壁にぴったりくっつけて設置することにより、突っ走って退くことを知らない隅を走る鼠を逃がさず捕獲具のパネル内に粘着せしめて捕らえることができる。

【0021】次にこの第1の実施例の鼠類捕獲具の他の使用方法について説明する。前記図1に示す使用例は、通常の室の隅などに設置する場合を示しているが、この第1の実施例の鼠類捕獲具は、パネルの折目線の利用により狭い通路に設置することも可能である。

【0022】すなわち、底部パネルとして、矩形パネル1の対角線の折目線1aで二分割された内側もしくは外側

の直角三角形パネルを用い、一对の側壁パネルに、前記直角三角形パネルに隣接する折目線又は粘着テープによるパネル接合線に隣接する内側もしくは外側の直角三角形パネルを用いることにより、開口2の底辺が、前記の捕獲具が矩形パネルの短辺の2倍強の巾を有しているのに対し、その半分の該矩形パネルの短辺の巾を有するようしている。

【0023】図4に、矩形パネル1の1/2の大きさである内側直角三角形パネル1'を底部パネルとし、中央の折目線1c, 1cを介した内側の直角三角形パネル1'と、対角線の折目線1aを介した外側の直角三角形パネル1"とを側壁パネルとし、該側壁パネル1"に粘着テープ（図では裏側のため見えず）により接合閉鎖した他の外側の直角三角形パネル1"を天井として変形四角形の開口2を有し、該開口2に対向するパネル端部の閉鎖された行き止りのハウス型のハウジングを有する鼠類捕獲具の斜視図が示されている。

【0024】このように形成されたハウス型の鼠類捕獲具を、前記三角形の開口2を有する鼠類捕獲具（図1参照）が設置できないような狭巾の通路の対向する壁面B, B間に、ハウジングを形成する直角三角形の側壁1'の片側を該通路の一方の壁面Bにぴったりくっつけて設置することより、突っ走って退くことのない隅に沿って走る鼠を、逃がさず捕獲具のパネル内に粘着せしめて捕獲することができる（図4参照）。

【0025】前記のようにして捕らえた鼠はハウジングごとごみ袋に入れて生ごみとして処理することができる。また、前記実施例1に示す鼠類捕獲具は、従来の板紙からなるハウス型の捕獲具に較べて侵入口である開口30 2を大きく形成できるので近時大型化している鼠の捕獲に効果的に使用することができる。なお、行き止りのハウジングの形成途中の状態〔図2(B) 参照〕のものを室の一隅で壁面に沿わして使用しても良い。

【0026】前記第1の実施例の板紙では、隣接する矩形パネル1, 1の各矩形の中心を挟んで対向する矩形端部を結んで該中心に於てX状に交叉するごとく該パネル1に折目線1a, 1aを外面より切目線により形成しているが、これは展開したパネルの何れの矩形端部からも折り込みできるようにしたものであり、且つ各矩形パネル1, 1の内面に設けた各粘着防止片4, 4がパネル閉鎖時に互いにつっぱり合うような場合でも、X状の外面からの切目線により矩形パネルの中央がやや膨んだ状態でつっぱり合うことなく容易に折返し可能とするとともに、外観上見映えをよくしたものであって、折目線であるパネル外面から切目線をX状に交叉させず一本だけ通すことも勿論可能である。

【0027】〔実施例2〕図5において、鼠類捕獲具として、鼠の侵入口が通常使用される大きさの鼠類捕獲具の斜視図が示されている。この捕獲具は一枚の板紙より50 形成されるもので、中央の長方形の底部パネル1g両側に

折目線1f, 1fを介してそれぞれ側壁パネル1h, 1hが連設されるとともに、該長方形パネル1gの短辺の一方に、折目線1jを介して該短辺を底辺とし、前記側壁パネル1hの短辺を斜辺とする三角形の端部パネル3が連設されるとともに、各パネル内面に粘着剤Aが塗布された板紙を用いる。

【0028】この板紙から一对の側壁パネル1h, 1hを折上げると共に端部パネル3を折上げて、各パネルの外側縁を突き合せて、すなわち側壁パネル1hの長手方向の外側縁同士を突合せるとともに端部パネル3の三角形の両斜辺の外側縁を側壁パネル1hの短辺の外側縁に突き合せて、セロハンテープ等の粘着テープTを適宜用いて接合閉鎖せしめて行き止りの三角筒を形成する。これにより鼠の侵入口として三角形の開口2を有し、該開口2に対向するパネル端部の閉鎖された行き止りのハウス型のハウジングを形成することができる。

【0029】このように形成されたハウス型の鼠類捕獲具を、前記と同様に側壁パネル1hの下辺を、室の壁にぴったりつけて設置することにより、突っ走って退くことのない隅を走る鼠を逃がさずハウジング内に粘着せしめて捕らえることができる。また、この実施例の場合、保管・輸送に当っては、展開した板紙同士を2枚貼り合わせて用い、使用時は両手でゆっくり開き、それぞれ板紙を、パネル縁部同士を突き合せ前述のごとくハウジングを形成して使用する。

【0030】前記第2の実施例では端部パネル3の形状を三角形としたが、該形状を半円形や正方形等にしても使用することが可能で、端部パネル3の形状が半円形の場合は、側壁パネル1h, 1hの端面の形状を1/4円弧状に、また端部パネル3の形状が正方形の場合は、側壁パネル1h, 1hの端面の形状が底部パネル1gの短辺の長さに連続して該短片の1/2巾の直角に折曲げたものを使用することができるなど、側壁パネルとして任意形状の端部パネル3の外側縁に沿うものを使用することができる。

【0031】また、前記第2の実施例では粘着剤Aを、底部パネル1g、側壁パネル1h, 1h、端部パネル3のそれぞれ内面に塗布しているが、底部パネル1gの内面にのみ塗布することも可能であり、また、中央の長方形の底部パネル1gの長手方向の片方の側部に折目線を介して一对の側壁パネル1h, 1hを連続して設け、端部パネル3の外側縁に前記連設した側壁パネル1h, 1hの短辺側の外側縁を突き合せるとともに側壁パネルと底部パネルの長辺側の外側縁同士を突き合せ、各パネルの突き合せ部を接合して開口2を有する行き止りの三角筒を形成することも可能であり、本発明の要旨を逸脱しない範囲内で種々の変更を加えることが可能である。

【0032】

【発明の効果】請求項1記載の本発明の鼠類捕獲具によれば、一枚の所定形状の板紙で少くとも粘着剤が塗布された底部パネルと、該底部パネルに隣接して相互に対峙

する一对の側壁パネルとを備えたものを形成し、鼠類の侵入自在な单一の開口を有し、該開口に対向する端部の閉鎖された行き止りのハウス状に形成されていることから、突き進むだけで後退しない習性の鼠は、足が濡れたり油氣がついたりして粘着剤による粘着力が低下する場合や、冬場で外気温が低くなり粘着剤が硬化して粘着力が低下している場合でも、行き止り部で進むのを阻止されて捕獲具を通り抜けられず、従来の筒状の両開口を有する捕獲具では鼠が通り抜けていたような場合でも、粘着剤により確実に捕捉することができる。また、一枚の板紙よりつくられているので安価に提供することができる。

【0033】請求項2記載の発明によれば、一枚の所定形状の板紙で、中央の折目線を介して一对の矩形パネルを折畳み可能に形成して、各矩形パネルを、各矩形の中心を挟んで対向する矩形端部を結んだ対角線の折目線により、直角三角形パネルに折り込むことにより、容易に底部パネルと側壁パネルを形成して、大き目の单一の開口を有する行き止りのハウジングを形成することができる一方、矩形パネル外側縁の小巾折返し片と該パネル内面に設けた粘着防止片とにより、一对の矩形パネルを折畳んだとき、矩形パネル内面の粘着剤が相互にくっつくのを防止して小形に折置むことができて、携行・保管が容易な鼠類捕獲具を提供することができる。

【0034】請求項3記載の発明によれば、展開した板紙から一对の直角三角形パネルを平坦にした底部パネルを形成するとともに、該底部パネルに隣接する直角三角形パネルにより側壁パネルを形成して、容易に入口巾の広い三角形の開口を有する捕獲具を提供することができる。

【0035】請求項4記載の発明によれば、底部パネルとして、矩形パネルの対角線の折目線で2分割された直角三角形パネルを用い、一对の側壁パネルに前記直角三角形パネルに隣接する直角三角形パネルを用いることにより、容易に入口巾が矩形パネルの一辺の巾の開口を有し狭い通路に置くことのできる捕獲具を提供することができる。

【0036】請求項5記載の発明によれば、各折目線に矩形パネルの外側からの切目線を用い、板紙中央の折目線を板紙厚の2倍強の間隔で2条設けてその間に狭巾パネルが形成されたものを用いたことにより、紙厚が厚いものでも、狭巾パネルを介して隣り合う一对の矩形パネルを容易に折置むことができ、取扱いを有利にすることができる。

【0037】請求項6記載の発明によれば、一枚の所定形状の板紙で、中央の長方形の底部パネルの側部に折目線を介して一对の側壁パネルを連設し、該長方形パネルの短辺の一方に、該短辺を底辺とする所定の端部パネルを連設して、少くとも底部パネル内面に粘着剤を塗布して、側壁パネルと端部パネルの外側縁をともに接合閉鎖

して単一の開口を有する行き止りのハウス状に形成したことにより、侵入する鼠の通り抜けられない安価な鼠類捕獲具を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明鼠類捕獲具の第1の実施例の使用状態を示す斜視図である。

【図2】閉鎖した矩形パネルを展開した状態の板紙の平面図と、該板紙よりハウジングを形成する途中経過を示す斜視図である。

【図3】第1の実施例の矩形パネルの閉鎖状態を示す斜視図である。

【図4】第1の実施例の他の使用状態を示す斜視図である。

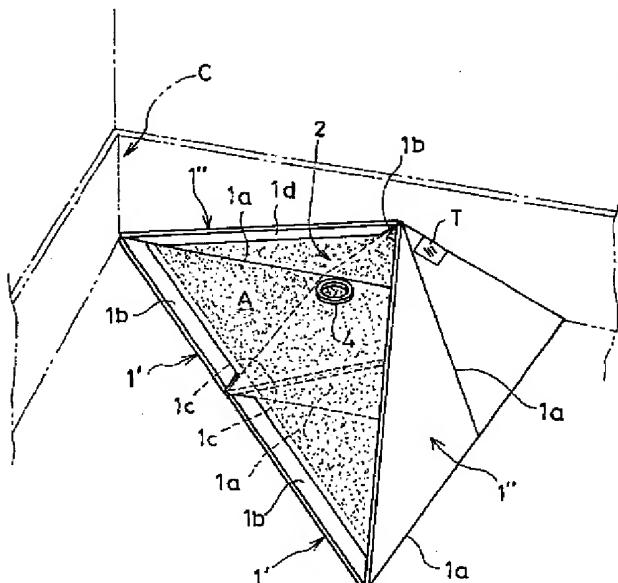
る。

【図5】第2の実施例の捕獲具の一部を切欠いた斜視図である。

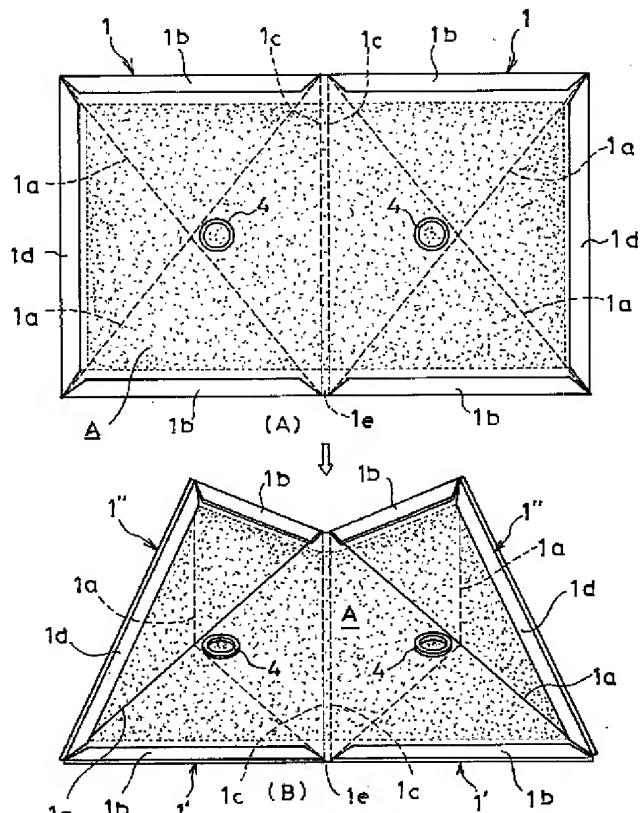
【符号の説明】

1…矩形パネル、 1'…内側の直角三角形パネル、 1''…外側の直角三角形パネル、 1a…折目線、 1b…小巾折返し片、 1c…中央の折目線、 1d…小巾折返し片、 1e…狭巾パネル、 1f…折目線、 1g…底部パネル、 1h…側壁パネル、 1j…折目線、 2…開口、 3…端部パネル、 4…粘着防止片、 A…粘着剤、 T…粘着テープ。

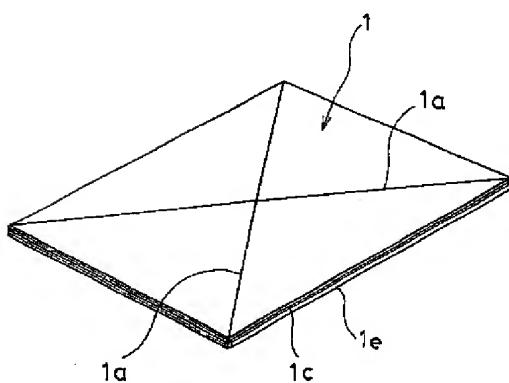
【図1】



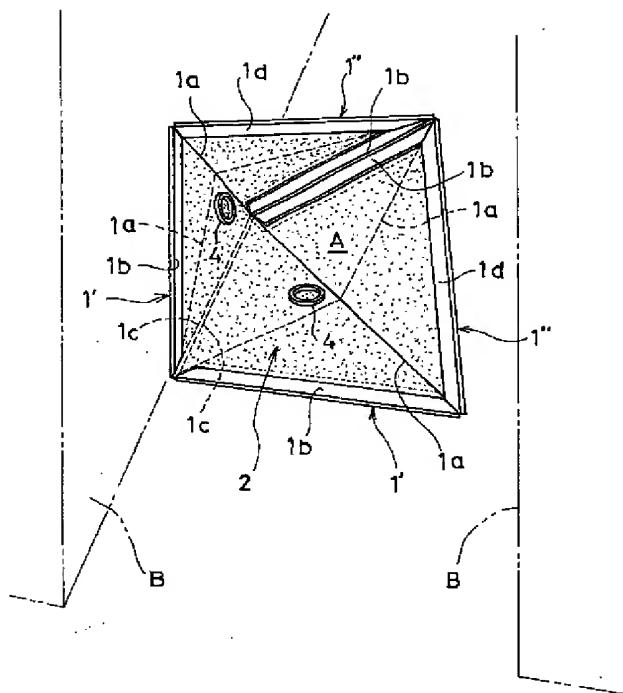
【図2】



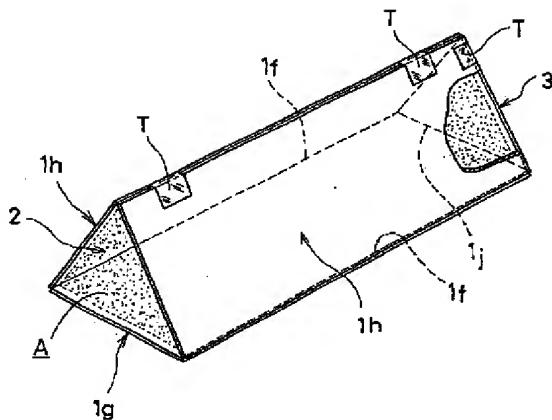
【図3】



【図4】



【図5】



PAT-NO: JP02000083562A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000083562 A
TITLE: TOOL FOR CATCHING RATS
PUBN-DATE: March 28, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NISHIBORI, MICHIO	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
SHIMADA SHOJI KK	N/A

APPL-NO: JP10272515
APPL-DATE: September 8, 1998

INT-CL (IPC): A01M023/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a catching tool capable of preventing a rat from passing through the catching tool and capable of surely catching the rat, even in such cases like a conventional catching tool which has openings at both ends of a housing and whose inner bottom surface is coated with an adhesive can not catch an invaded rat, because the adhesive force of the adhesive agent is lowered, when the back sides of the legs of the invaded rat are wetted or oiled,

or when the adhesive is hardened at a low outside temperature in winter, etc.

SOLUTION: This rat catching tool is formed in a dead end house type by flattening a pair of inside right-angled triangles 1', 1' to form a bottom panel, bending up outside right-angled triangle panels 1", 1" adjacent to the bottom panel on bending lines 1a, 1a to form side wall panels, and subsequently joining and closing the tip portions of the panels with a cellophane tape T. Thus, the dead end house-like rat-catching tool having a wide opening through which a rat can freely invade, is formed. A pair of the inside right-angled triangles 1', 1' are obtained by driving a developed paper board on the diagonal lines 1a of rectangular panels through central bending lines 1c, 1c. An adhesive A is applied on the inner surface of the paperboard in a prescribed shape.

COPYRIGHT: (C) 2000, JPO